

## 再 評 価 調 書

I 事業概要					
事業名	林道事業（過疎山村地域代行林道事業）				
地区名	望月峠線				
事業箇所	北設楽郡豊根村上黒川 地内				
事業のあらまし	<p>本路線は、愛知県北東部の豊根村に位置し、起点を村道大沢線、終点を主要地方道阿南東栄線とする幹線林道である。</p> <p>当路線を開設する区域は人工林率が高く、林道開設を実施することで木材生産性等を高めるため、平成15年度から事業を実施している。</p>				
事業目標	<p><b>【達成（主要）目標】</b>  <b>森林整備の効率化</b>            間伐等の森林整備を、1年当たり利用区域面積（307ha）の1%実施する。</p> <p><b>【副次目標】</b>（必要に応じて記載する）</p>				
計画変更の推移		事業採択時	再評価時	変動要因の分析	
	事業期間	H15～H28	H15～H35		
	事業費（億円）	16.56	16.56		
	経費内訳	工事費	16.56	16.56	
		用補費	—	—	
その他		—	—		
事業内容	林道開設 延長 10,690m 幅員 4.0m	林道開設 延長 10,690m 幅員 4.0m			
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<p><b>【事業採択時の状況】</b>            本路線の利用区域内には森林整備の実施が必要な森林が多いか、路網整備なされていないため森林整備が進まない状況にある。</p> <p><b>【再評価時の状況】</b>            事業の実施に伴い、林道開設箇所については順次整備が実施されているが、依然として路網整備が必要な状況である。</p> <p><b>【変動要因の分析】</b>            特に大きな変動要因はなし。</p>			
	判定	B	<p>A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。            B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。            C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。            ※事業着手時と比較することが適当ではないと判断される場合は、「事業着手時」を「前回評価時」に置き換えることができる。</p>		
		<b>【理由】</b>	<p>現地状況及び林業をとりまく状況に大きな変化がないため。</p>		

②事業の進捗状況及び見込み	1) 進捗状況	<p>【事業計画及び実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H15</th><th>H16</th><th>H17</th><th>H18</th><th>H19</th><th>H20</th><th>H21</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th><th>H31</th><th>H32</th><th>H33</th><th>H34</th><th>H35</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td>&lt;</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>&gt;</td> </tr> <tr> <td>林道開設工事</td> <td>&lt;</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>&gt;</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">事業費(千円)</td> <td>計画</td> <td colspan="21">1,656,000</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td colspan="21">1,103,873</td> </tr> </tbody> </table> <p>【進捗率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗状況</th> </tr> <tr> <th>計画【①】</th> <th>実績【②】</th> <th>達成率(%)【②÷①】</th> <th>計画【③】</th> <th>達成率(%)【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(km)</td> <td>6.41</td> <td>7.75</td> <td>120.9</td> <td>10.69</td> <td>72.5</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>10</td> <td>11.04</td> <td>110.4</td> <td>16.56</td> <td>66.7</td> </tr> <tr> <td>  工事費</td> <td>10</td> <td>11.04</td> <td>110.4</td> <td>16.56</td> <td>66.7</td> </tr> <tr> <td>  用補費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>  その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>【施工済みの内容】 林道開設 延長 7.75km 幅員 4.0m</p> <p>【事後評価に準ずるフォローアップ】 —</p>			H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	工種区分	調査・設計	<																				>	林道開設工事	<																				>	その他																						事業費(千円)	計画	1,656,000																					実績	1,103,873																						これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況		計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】	計画【③】	達成率(%)【②÷③】	延長(km)	6.41	7.75	120.9	10.69	72.5	事業費(億円)	10	11.04	110.4	16.56	66.7	工事費	10	11.04	110.4	16.56	66.7	用補費						その他					
			H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35																																																																																																																																																											
	工種区分	調査・設計	<																				>																																																																																																																																																											
		林道開設工事	<																				>																																																																																																																																																											
		その他																																																																																																																																																																																
	事業費(千円)	計画	1,656,000																																																																																																																																																																															
		実績	1,103,873																																																																																																																																																																															
		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況																																																																																																																																																																													
		計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】	計画【③】	達成率(%)【②÷③】																																																																																																																																																																												
	延長(km)	6.41	7.75	120.9	10.69	72.5																																																																																																																																																																												
事業費(億円)	10	11.04	110.4	16.56	66.7																																																																																																																																																																													
工事費	10	11.04	110.4	16.56	66.7																																																																																																																																																																													
用補費																																																																																																																																																																																		
その他																																																																																																																																																																																		
2) 未着手又は長期化の理由	<p>地元調整の結果、線形変更を行う必要が生じたこと、また、地形が急峻であり法面保護工等を多用する必要があったことから、当初計画に対し進捗が遅れた。</p>																																																																																																																																																																																	
3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】 特になし</p> <p>【今後の見込み】 今後は事業進捗を遅れさせる要因もなく、計画期間内に完了できる見込みである。</p>																																																																																																																																																																																	
判定	<p>A：これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。 B：次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> <li>○これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> <li>・これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> </ul> <p>C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p>																																																																																																																																																																																	
	<p>【理由】 阻害要因は特になく、今後は計画通りの完成が見込まれるため。</p>																																																																																																																																																																																	

③事業の効果の変化	1) 貨幣価値化可能な効果(費用対効果分析結果)の変化	<p>【貨幣価値化可能な効果(費用対効果)分析の算定基礎となった要因変化の有無】 なし</p> <p>【貨幣価値化可能な効果(費用対効果)分析結果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>再評価時</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">費用 (億円)</td> <td>事業費</td> <td>16.560</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計(C)</td> <td>16.560</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">効果 (億円)</td> <td>木材生産等便益</td> <td>8.313</td> </tr> <tr> <td>森林整備経費縮減便益</td> <td>9.309</td> </tr> <tr> <td>森林の総合利用便益</td> <td>0.108</td> </tr> <tr> <td>災害等縮減便益</td> <td>0.003</td> </tr> <tr> <td>その他の便益</td> <td>0.386</td> </tr> <tr> <td>合計(B)</td> <td>18.119</td> </tr> <tr> <td>(参考)算定要因</td> <td>伐採搬出経費(円/m3) 木材価格(円/m3) 間伐経費(円/m3)</td> <td>2,800 23,000 —</td> </tr> <tr> <td colspan="2">費用対効果分析結果(B/C)</td> <td>1.090</td> </tr> </tbody> </table> <p>【貨幣価値化可能な効果(費用対効果)分析手法】 「林野公共事業における事前評価マニュアル」による。</p> <p>【変動要因の分析】 なし</p>	区分		再評価時	費用 (億円)	事業費	16.560	維持管理費		合計(C)	16.560	効果 (億円)	木材生産等便益	8.313	森林整備経費縮減便益	9.309	森林の総合利用便益	0.108	災害等縮減便益	0.003	その他の便益	0.386	合計(B)	18.119	(参考)算定要因	伐採搬出経費(円/m3) 木材価格(円/m3) 間伐経費(円/m3)	2,800 23,000 —	費用対効果分析結果(B/C)		1.090
	区分		再評価時																												
	費用 (億円)	事業費	16.560																												
維持管理費																															
合計(C)		16.560																													
効果 (億円)	木材生産等便益	8.313																													
	森林整備経費縮減便益	9.309																													
	森林の総合利用便益	0.108																													
	災害等縮減便益	0.003																													
	その他の便益	0.386																													
	合計(B)	18.119																													
	(参考)算定要因	伐採搬出経費(円/m3) 木材価格(円/m3) 間伐経費(円/m3)	2,800 23,000 —																												
費用対効果分析結果(B/C)		1.090																													
2) 貨幣価値化困難な効果の変化	<p>【事前評価時の状況】 該当なし</p> <p>【再評価時の状況】 該当なし</p> <p>【変動要因の分析】 該当なし</p>																														
判定	<p><b>A</b></p> <p>A：事業着手時とほぼ同様の事業効果が発現される見通しがある。 B：事業着手時と比べ低下が見られるが、十分な事業効果が確保される見通しがある。 C：事業着手時と比べ著しく低下し、現時点では事業効果が確保される見通しが立たない。</p> <p>【理由】 森林整備の実施により、事業着手時と同等の事業効果が発揮される見込みのため。</p>																														
III 対応方針(案)																															
継続	<p>中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。</p>																														
IV 事後評価実施の有無と主な評価内容																															
<p>■対象(事業完了後5年目) □対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>【主な評価内容】 間伐等の森林整備の状況から事業効果を確認する。</p>																															
V 事業評価監視委員会の意見																															
林道事業(過疎山村振興地域代行林道事業)(望月峠線)の対応方針(案)「改善措置等必要なし」を了承する。																															
VI 対応方針																															
改善措置等必要なし																															